建築新聞

1－7班 建築員

建築士が好む天候や土地は？

みなさんは、建築をしている現場や建築途中の家などを見たことはありますか？実は、建築をするにも、天候や土地によって、左右されるのです。

建築のしやすい天候は晴れや曇りの場合が好まれるそうです。雨だと木がしけってしまったり、コンクリートが乾きにくくなってしまうそうです。また台風などの強風の場合は、建築する際の足場などが飛ばされてしまう可能性があるため、撤去作業をしなければならないそうです。夏に、日差しが強すぎてもコンクリートがすぐに乾いてしまい、ひびが入ってしまうそうです。

建築のしやすい土地は交通の便の良い所で、高低差の激しくない場所が好まれるそうです。交通の便が良いと建築する材料が運びやすいのでいいそうです。逆に小道だったり、高低差の激しい場所だと、大きなトラックなどで一度に運ぶことができず、大変なんだそうです。車が通りやすかったり、駐車場が近くにあったりすると、より良いそうです。

このように建築には天候や土地によって向き不向きがあるのです。もし他にも気になることがあったら、アンストホームと調べたり↓二次元コードにアクセスしてみてください。

1級建築士と2級建築士のちがい

1級建築士と2級建築士は設計できる建築の規模がちがいます。1級建築士は大規模建築などを設計できます。かわりに、しけんのなんいどが高いです。2級建築士は主に住宅をメインに設計します。そのため、しけんのなんいどが下がります。住宅設計は、一人ひとりのお客様と直接関わる仕事です。

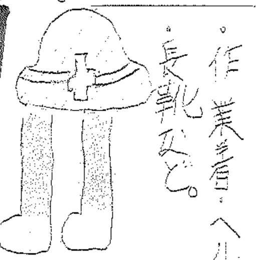
今まで一番大変だった仕事はなにか？

インタビューの時この質問に宮〇さんは「一番大変だったことはないけど、難しいことはお客様の要望を理解することだ」とおっしゃっていてぼくはお客様のことを大切にしているなと思いました。

建築材料によって建てる難しさは変わる？

この質問に宮〇さんは「つくるつらさていが変わる」と言っていて、やわらかい木は、温かくキズがつきやすくかたい木は、冷たくキズがつきにくいと言っていました。これにたいしてぼくはこういうことも覚えなければならないなんて建築業は大変なんだなと思いました。

絶対道具

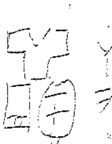


調査に必要な物

- 作業着・ヘルメット・長靴など。

持ち物

- アイパット ⇐ PDFなど。写真をとって報告したり、チャットしたり図面を書いたりして仕事している。
- 資格書
- チョーク
- 水平機
- Yシャツ
- ネクタイ



他にも、
- メジャー
- マスキングテープ
- ピアノ線 ⇐ 何cm割れてるか確認する!!
- レーザー ⇐ 天上まで何cmか測ったりする道具。
- プラスドライバー
- マイナスドライバー

編集後記

みんなで意見をまとめたり、協力したりして作るのが難しいと感じた。建築への興味がよりわいた。

僕は、今回のインタビューでレーザーは何に使うか？やピアノ線の使い方など他にも色々な道具の使い方について知れた。

ぼくは、今回のインタビューで、げんばにいかないとわからないことを知れたのでよかったです。

ぼくはこの職業インタビューでとれくらい建築業が大変で難しい職業なのかを学びました。でも、逆に楽しみが増えました。

僕は、建築士の方々は、とても真面目な人だなと思いました。今回の職業インタビューで、建築の知識がより深められたと思います。